Syllabus Id	syl082525
Subject Id	sub 082004060
更新履歴	20080319 新規
授業科目名	総合英語 A (General English A)
担当教員名	藤井 数馬 (Fujii Kazuma)
対象クラス	E4
単 位 数	2 学修単位
必修/選択	選択
開講時期	H20 通年
授 業 区 分	語学
授 業 形 態	講義
実 施 場 所	E4 教室

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

国際社会における英語の重要性に鑑み、日本の中堅技術者に求められる実用英語能力の修得を目指す。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

英検3級試験問題で90%以上の正答を得る能力を持っていること。

	Weight	目標	説明	
		Α	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成	
		В	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成	
 学習・教育目標		С	工学専門知識の創造的活用能力の養成	
,		D	国際的な受信・発信能力の養成	
		Е	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑚を継続できる能力 の養成	
	_	当する学	習・教育目標についての達成度検査を、定期試験(及び臨時試験)によって行	
学習・教育目標 の達成度検査		コグラム - す る	教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達	

- 3.目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標

- 1. 時事的な英語を読解し、また英作文の活動を行うことで、中堅技術者として必要な基礎的な英文の読解、 および書くことによる発信能力を身につける。
- 2. 一般的なコミュニケーション能力、社会常識を身につける。

授業計画(プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サ プ テ ー マ	参観
第1回	オリエンテーショ ン、Lesson 1	プログラムの目標、授業概要、スケジュール、評価方法、受講にあた っての諸注意等の説明および伝達	×
第2回	Lesson 1	Nature Photographer Satoshi Kuribayashi	
第3回	Lesson 2	How Will Electronic Monet Change Your Life?	
第4回 "		ll ll	
第5回	Lesson 3	Doing the Right Thing	
第6回	<i>II</i>	ll ll	
第7回	Lesson 4	Can the Internet Break Cultural Barriers?	
第8回	前期中間試験		×
第9回	Lesson 5	Daisuke Matsuzaka	×
第 10 回	<i>II</i>	ll ll	
第11回	Lesson 6	Eliica	
第 12 回	//	II .	
第 13 回	Lesson 7	A Female Astronaut	
第 14 回	<i>II</i>	п	

第 15 回	前期末試験		×
第 16 回	Lesson 8	Flags of our Fathers	×
第 17 回		重要文法事項の復習・確認(続き)	
第 18 回	Lesson 9	Renewable Energy Sources	
第 19 回	<i>II</i>	II .	
第 20 回	Lesson 10	Corporate Restructuring	
第 21 回	<i>II</i>	II .	
第 22 回	Lesson 11	It Could Have Been Worse	
第 23 回	後期中間試験		×
第 24 回	Lesson 12	The Problem of Bullying (1)	×
第 25 回	Lesson 13	The Problem of Bullying (2)	
第 26 回	<i>II</i>	II .	
第 27 回	Lesson 14	Shokuiku: A Healthy Awareness of Food	
第 28 回	<i>II</i>	II .	
第 29 回	Lesson 15	Why Do We Need to Study World History?	×
第 30 回	後期末試験		×

課題

各自の目標を達成するために必要な学習の進行状況を随時報告する。

毎週水曜7・8時間目

テキスト A Sorter Course in TOEIC TEST GRAMMAR (南雲堂)は適宜使用していく。

評価方法と基準

評価方法

テストは原則として、テキストの既習範囲から担当教員が製作して出題する。評価は一年間の合計点(*学年末テストのみを重視するわけではない)と出席状況、受講態度、学習意欲、外部試験の結果等を総合的に見て決める。

評価基準

テスト(含 定期試験および臨時試験)による評価80%、その他受講態度、忘れもの状況、学習意欲、提出物等20%。オリエンテーションにおいて詳細を説明する。

	初寺 20%。 オリエフナーションにのいて計画を説明する。				
447	4 31	-		Reading Forerunner (金星堂)	
叙	14			A Sorter Course in TOEIC TEST GRAMMAR (南雲堂)	
先	修	科	Ⅲ	総合英語 A、総合英語 B、英語 W、英語 C	
関	連サ	·イト	ġ	http://cocet.nime.ac.jp/	
U		R	L	https://nct-na.numazu-ct.ac.jp/anet2/	
授業アンケー		i	真摯に受け止め、授業改善等に資する。		
	トへの対応		応	兵事に支げ止め、技業以告守に負する。	
				1. 試験や課題レポート等は、JABEE 、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検	
備			±	査に使用することがあります。	
湘			考	2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教	
				員へ連絡してください。	